

裏磐梯だより



季節の一枚 ②6

「晩秋の雄国沼湿原」

雄国沼湿原といえば、一面に咲くニッコウキスゲ。その初夏のお花畑を見ようと毎年多くの人々でにぎわいます。その美しい景観からか、“雄国”の名の由来は、別天地の意味がこめられているそうです。

秋は訪れる人が少ない雄国沼湿原ですが、その分ゆっくり哀愁に満ちた時にひたることができます。

湿原は黄金色に染まり、冷たい空気と立ち込めた霧の切れ間から、沼を囲う山々がのぞく様子は幻想的。湿原には、ドライフラワーのようになったニッコウキスゲの実の殻が、草の間から顔をだして、まるでおとぎ話の世界のようです。秋晴れの日には周りの景色を映す鏡のような雄国沼に出会えます。

四季それぞれ趣のある別天地です。

(撮影日 2013年11月8日)

20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ

■ 2013 裏磐梯の冬から冬へ ■

今年の1月は久しぶりの大雪で始まり、暑い夏に植物も動物も人もヘトヘトになりました。木々の中には乾燥や長雨に耐えられず、葉を落としてしまうような事もあったようです。磐梯山の一部では、ブナアオシャチホコにブナの葉が食べられてしまう一大事も発生しました。これも今年の大きなニュースの一つでした。暑かったと言っても、ビジターセンターで測っていた気温は、30℃を超えた日は一日だけで(7月27日計測 31.1℃)、雪を利用した冷房設備は、数回しか稼働させませんでした。

秋には紅葉を控えた木々の葉が、大型の台風の影響で落ちてしまい、密度は例年より少なめで、色の染まる時季は、「遅く始まり早く終わった。」という印象です。ただ、最盛期の裏磐梯の紅葉は、やはり見事でした。そして、昨年より9日遅い初雪は11月11日でした(ビジターセンター観測)。裏磐梯で一番最後まで紅葉が残る毘沙門沼展望台のカエデには白い雪が積もり、「楓と雪」の珍しい景色を見せてくれました。力強い夏から鮮やかな秋。そして、いよいよ長く厳しい裏磐梯の冬が始まります。

冬の裏磐梯を訪れる際は、「雪国ならではの」の対策が必要です。上着とズボンと比較的みなさん対策を立てられているようですが、革靴やスニーカーのように足元が心もとない方が見受けられます。「車からお宿の玄関までだから爪先立ちで大丈夫!!」という感じで、転んでしまう事もあります。スノーブーツや長靴などを用意しましょう。思いのほか便利なのは、フードつきの上着です。首から雪が入るのを防いでくれ、雪遊びを目いっぱい楽しむことができますと思います。

この他にも、“意外と知らない雪国のあるある”がたくさんあります。

裏磐梯にお越しの前にご利用になる宿泊施設などに尋ねてみるとよいかもしれません。

もちろん、ビジターセンターでもお答えします。

しっかりとした準備で、裏磐梯を楽しく過ごしましょう!!



■ 裏磐梯の色 ■ 裏磐梯でみられる色のお話です

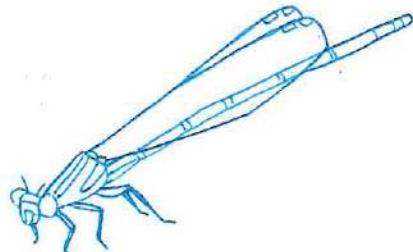
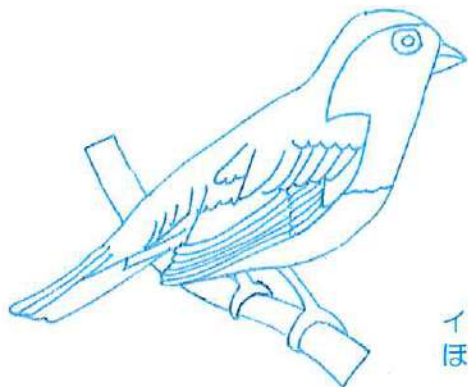
今回は「青」をテーマにお話します。

裏磐梯で「青」というと、真っ先に思い浮かぶのは五色沼の青色かと思います。

神秘的な色彩で私たちを魅了する五色沼湖沼群の色は沼ごとに、あるいは季節や天候、風などによっても様々に変化します。五色沼湖沼群の中でも「弁天沼」は、無風なら明るい水色ですが、風が吹くと水面に波が立ち、風上から風下に向かって藍色へと一気に変化していきます。「赤沼」は梅雨の頃には黄緑色ですが、秋の頃にはいつのまにか青白色へと変わります。「青沼」は普段は青白色ですが、雪の頃はまるで色を失ったように暗く変わります。

他にも自然に目を向ければ様々な青色に気がきます。

鳥ならオオルリの輝くような青、花ならリンドウの落ち着いた青やスミレの淡い水彩画のような青、昆虫なら山奥のきれいな池に棲むアマゴイルリトンボの水色等々…



青色には、人間にとって集中力を高める、食欲を減退させる、興奮を押さえる、睡眠を促進させる…などの効果があると言われています。

五色沼自然探勝路 3.6km のコースを、自然の美しさと、様々な条件で変化する色の移り変わりを感じながらゆっくりと散策してみませんか?

イラストに色をぬってみてね!
ほんものご自分のイメージはぴったりでしょうか?

■ 日本の国立公園 ■

国立公園で働く方にその国立公園の魅力を訊きます

国立公園とは、日本を代表する自然の風景地を環境大臣が指定し、自然の保護や利用を図る地域のこと。日本には現在 30 の国立公園があり、裏磐梯は磐梯朝日国立公園に指定されています。



「西表石垣国立公園」

昭和 47 年 5 月 15 日指定 / 陸域面積 21,958ha / 沖縄県

竹富島ビジターセンター竹富島ゆがふ館の阿佐伊 拓さんよりご紹介いただきます

こ
こ
で
す!



種子散祭

(国指定重要無形民俗文化財)

西表石垣国立公園は、イリオモテヤマネコやカンムリワシ、シダやヘゴなどの多様な動植物が織りなす大自然を有する西表島、沖縄県最高峰(526m)の於茂登岳とラムサール条約登録地「名蔵アンパル」で知られる石垣島。そのほか、日本最大規模のサンゴ礁「石西礁湖」、さらに亜熱帯地方特有の島々が持つ自然と豊かな伝統文化に触れることができます。

その中のひとつ、竹富島は「自然環境が育んだ文化景観」として島全体が国立公園のほか、多数の文化財を有する文化遺産の島です。赤瓦屋根の家屋が連なる「竹富島のまちなみ」やエメラルドグリーン^{せきせいしやうこ}の海が望める「コンドイ浜」、星砂の浜として大勢の観光客が訪れる「カイジ浜」、人より遅い歩みで集落散策する「水牛車観光」で知られています。

竹富島はサンゴ礁に囲まれ、島自体も隆起サンゴ礁の島です。山も川もない痩せた土地で人々は「祈り」を重ね自らを奮い立たせてきました。こうした営みが現在の竹富島をかたち作っています。

竹富島のまちなみ
(国選定重要伝統的建造物群保存地区)



竹富島ゆがふ館では、竹富島独特の緩やかな時間の流れを育む人々の営みの積み重ねを感じていただける展示内容となっており、なかなか触れることができない島の暮らしの足跡を紹介しています。歌謡芸能、織物や民具類、そして、島の思想。これらがギュッと詰まったビジターセンターです。



西棧橋

(国指定登録有形文化財)

◆竹富島ビジターセンター竹富島ゆがふ館 <http://www.taketomijima.jp>

■ ようこそ! ビジターセンターへ ■

裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

講演会「生きものにぎわいの森づくり」を開催しました!

11月23日(土)新潟大学の箕口秀夫教授をお招きして野生動物との共存をテーマに講演会を開催しました。

ツキノワグマが人里に頻繁に来るようになった原因や対策、それにつながるネズミの種子散布のことなど、わかりやすくお話いただき、今後の山の活用や野生動物と人の関わり方を考えるよい機会になりました。



また、探知機を使ったドングリ探索体験やドングリマグネット作りなど聴くだけではない講演会に楽しい時間を過ごすことができました。

写真展「五色沼の水中の神秘」を開催しました!

水中写真家・中村征夫さんの五色沼の水中写真を15点展示しました。水草の様子や他の生き物の気配、沼の中の静けさや、明るさや色合いなど、自然の息遣いまで感じられるような作品でした。



神秘的な画を見て、「まるで別世界のよう」「吸い込まれるように美しいね」という会話が弾んだり、五色沼の水中がどんな色で、どんな生き物がいるのか見入ったりしていました。

普段は陸上からしか見られない五色沼の水中に潜ったような時間が体験できました。

閉館時間変更と
年末年始休館のお知らせ

- 冬期開館時間 9:00~16:00
12月1日(日)~3月31日(月)
- 年末年始の休館日
12月29日(日)~1月3日(金)
※ビジターセンター隣のトイレは
ご利用いただけます

冬のイベント

◆「冬のわくわく散歩」*1月~3月*
スノーシューを履いて雪の積もった毘沙門沼周辺をお散歩します。
初めてスノーシューをする方にもおすすめ
です。動物や普段は見られない景色に出
会えるかも?



◆「館内イベント」*1月~3月*
雪を楽しむ「かんじき体験」やほんものの
雪を閉じ込める「雪のレプリカを作ろ
う!」リスの食痕のお土産つきの「リス博
士になろう!」など野外
や暖かい館内で楽しめる
プログラムを開催します。



※イベントの詳細は 12 月下旬に HP で
ご確認ください。

冬期閉鎖のお知らせ

- ✕ …冬期閉鎖の道路など
- ♿ …利用可能な公衆トイレ



※磐梯吾妻スカイライン
も冬期閉鎖です



冬の裏磐梯は積雪が1メートルを越えます。
探勝路は除雪されませんので、スノーカーなどの
散歩はできません。スノーシューなど、冬の装備を
整えてお出かけください。

一般自動車道は除雪されますが冬用タイヤや
タイヤチェーンなどが必要です。



「裏磐梯だより」について

- ウェブサイトからもご覧いただけます!
年間6回(奇数月)の発行ごとに更新しますのでどうぞおたのしみに!
- 総集編 vol.1~3 販売中!!
※各1冊 1,300円(税込) 裏磐梯ビジターセンターにて販売しています。
- 郵送でお届けする定期購読も!
ご希望の場合は、ご住所とお名前を明記の上、80円切手6枚(1年間6回の送付分)を同封して、
裏磐梯ビジターセンター宛にご郵送ください。



◇◆◇ビジターセンターの窓から◇◆◇
雪積もる土や路、木に、まだある木の実。今年
はみんな豊作だったんだなあ。(くらら)
休日はワカサギ釣り、がんばるぞー!!(なが)
寒くて起きるのがつらい季節…動物たちも
同じなのかな??(ひろ)
雪国で嫌なことは、
冬、あんまり窓を
開けられないことです。
外の空気はおいしいけど
冷たすぎます。(わっしー)



磐梯朝日国立公園

入館無料

裏磐梯ビジターセンター

- 開館時間 夏季(4月~11月)
午前9:00~午後5:00
- 冬季(12月~3月)
午前9:00~午後4:00
- 休館日 毎週火曜日、年末年始
※火曜祝日の場合は開館し翌日休館

〒969-2701
福島県耶麻郡北塩原村大字検原字剣ヶ峯 1093-697
TEL 0241-32-2850
FAX 0241-32-2851
ウェブサイト <http://www.urabandai-vc.jp>